

尼崎混声合唱団

第8回

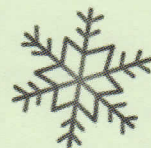
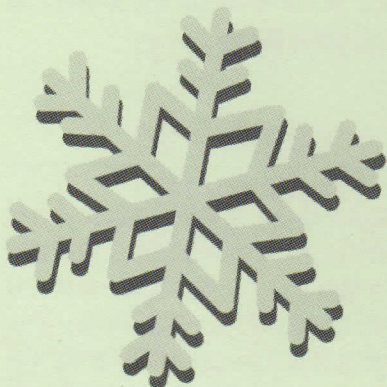
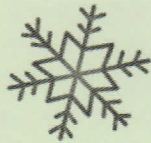
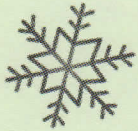
震災を忘れないメモリアルコンサート

2014年2月11日（火・祝）



13：30 開場/14：00 開演

西宮フレンテホール



主催：特定非営利活動法人 ええうた工房

ごあいさつ

尼崎混声合唱団 団長 笠井 明

本日は、ご来場ありがとうございます。

阪神・淡路大震災の経験や思いをつなげるために、ひょうご安全の日推進事業として始めたこの演奏会も8回目を数えます。昨年からは、東日本大震災の被災地へのエールも込められています。ご来場のみなさまと共に音楽を通じて思いを届けられたら幸いです。

東日本大震災から間もなく3年、阪神・淡路大震災から19年ですが、これからもずっと続けていけたらと思います。みなさまのご支援もよろしくお願い致します。

「ひょうご安全の日推進事業」とは
阪神・淡路大震災の経験と教訓を忘れず安全で安心な社会づくりを進め、国内外の被害を軽減するための事業です。（「ひょうご安全の日の日を定める条例」は2006年4月1日に施行されました。）

Program Notes

【Ⅰ部】

『ふるさと』は2010年の紅白歌合戦のために制作された曲で、2013年の紅白歌合戦でも嵐が歌っています。2013年にはNHK全国学校音楽コンクール（以下、Nコン）小学校の部の課題曲に選ばれ、2番の歌詞が追加されました。

『手紙』は2008年のNコン中学校の部の課題曲として書き下ろされた曲です。アンジェラ・アキ自身が15歳の時に自分宛に書いた手紙を、30歳の誕生日に母親から届けてもらったことがきっかけに作られたそうです。内容は15歳の「僕」が未来の自分に宛てた手紙と30歳の「僕」が過去の自分に宛てた手紙で、悩みや思いを乗り越えて「今を生きていく」と歌っています。

『聞こえる』は1991年Nコン高等学校の部の課題曲です。歌詞には、世界中から聞こえてくる情景を前にして自分が何も出来ない事に対していらだちを覚え、葛藤する若者の姿が描かれています。曲の背景には、天安門事件・ルーマニア革命・原油流出事故・ベルリンの壁崩壊・環境汚染などがあり現代にも通じる問題です。

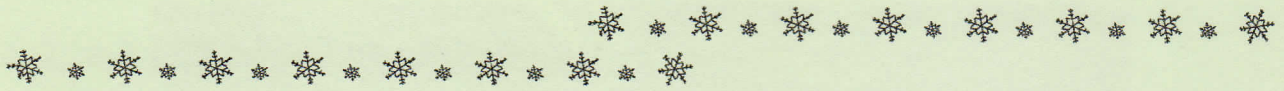
【Ⅱ部】

ボブ・チルコットはイギリス人の作曲家。チルコットは自らもキングズシンガーズのテナーとして12年間所属して歌っており、作曲家として活躍するようになってからは合唱界での最先端を歩き、次々と話題作を発表しています。この「ジャズミサ」はミサ曲のテキストにジャズのテイストを盛り込んだもので、とても軽快な曲からしっとり聴かせる曲まで、新しいミサ曲の一面を味わえるものと思います。本来はピアノ・ベース・ドラムでの演奏ですが、今回はピアノとカホンでの演奏になります。「あまこん」テイストの「ジャズミサ」をお楽しみ下さい。

※「カホン」とはペルーなどで用いられる打楽器。背面に穴をあけた木製の箱で、またがるようにして腰掛け、前面の板を手で打ち鳴らす。叩く場所によって音が異なる。「カホン」の意味は「大きな箱」。

【Ⅲ部】

磯部倅（1917～1998）による珠玉の女声合唱曲集が、新居浜混声合唱団からの委嘱を受けた須賀敬一先生により混声版に編曲され、昨年、新居浜混声合唱団50周年記念演奏会で初演されました。本日は、この混声版曲集の関西初演となります。「時無草」「犀川」はごく初期の1951年頃に、本格的なオリジナル女声合唱曲として、室生犀星の詩集『抒情小曲集』の中の詩に作曲された6/8拍子の軽快な曲。磯部作品の中でもよく歌われている合唱曲です。「木せい」は早大2年生（1940年）の時に作曲された処女作品で、当時としては珍しい5/4拍子の前奏を入れて16小節の小品。「貝殻」は砂浜に打ち上げられた小さな貝殻に寄せる幻想の断片を綴った曲、「林のなか」は女声合唱組曲「噴水のある風景」の中の秋に寄せる叙情あふれる一曲で、いずれも1964年頃の作品。これに、1951年発表され、当時、歌手四家文子が愛した「松の花」を加えて曲集としてまとめられました。



【IV部】

ソチでは、今この時も雪や氷を融かすような熱戦が繰り広げられています。また、2020年の東京オリンピックが決まったこともあり、オリンピック特集でステージを構成しました。

『虹と雪のバラード』は42年前の札幌オリンピックのテーマソングで当時はトワ・エ・モアが歌って広まりました。日の丸飛行隊がジャンプで金・銀・銅を独占した事で日本国中が盛り上がりましたし、フィギュアスケートではジャネット・リンの愛くるしい笑顔が思い出されます。

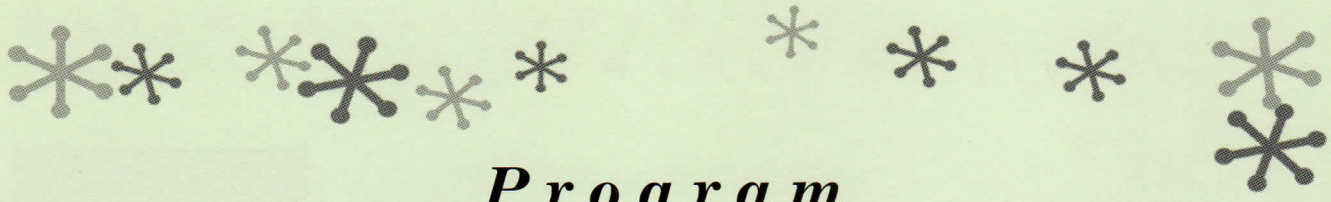
『栄光の架橋』は男性デュオ『ゆず』が作った曲で、2004年のアテネオリンピックのテーマソング。男子体操の鉄棒で金メダルを取った演技の際に「伸身の新月面が描く放物線は、栄光への架け橋だ！」とアナウンサーが叫んだことで一気に有名になりました。

『白い恋人たち』1968年のグルノーブルオリンピックのフランスの記録映画のテーマ曲。日本ではザ・ピーナッツらがその日本語版を歌っています。2001年の桑田佳祐の「白い恋人達」はこの曲に影響を受けて作られたそうです。

『風が吹いている』は2012年ロンドンオリンピックのテーマ曲で、男女3人のグループ『いきものがかり』が「栄光の架橋」を意識して作られたようです。

Members

Soprano	阿藤 文子	奥瀬 ちづる	笠井 美知代	北野 淑蓮
	北野 桃花	四宮 節子	佃 美詠子	平松 碧
	村田 恕			
Alto	阿藤 千春	門田 智美	川上 愛恵	鈴木 雅子
	滝野 たみ子	日浦 千尋	開本 恭子	福田 篤子
	真嶋 淑子	松岡 妙子	森木 久美子	山添 由利子
Tenor	笠井 明	加藤 照也	川村 圭一	北場 健三
	澤幡 慶司	鈴木 茂	中栄 浩太郎	松本 進
Bass	井澤 常和	小笠原 一幸	小野川 晃久	坂地 郁馬
	澤西 哲也	高田 眞策	竹岡 勇夫	玉廣 健悟
	中村 義雄	福居 和真		
団友	吉崎 真弓	向井 知子		



Program

【I部】

指揮：福居和真・鈴木雅子 ピアノ：笠井美知代

『ふるさと』

作曲/youth case

作詩/小山薫堂

編曲/桜田直子

『手紙』

作詞・作曲/アンジェラ・アキ

編曲/鷹羽弘晃

『聞こえる』

作曲/新実徳英

作詩/岩間芳樹

【II部】

指揮：横田清文 ピアノ：加藤崇子 カホン：笠井彰吾

『A Little Jazz Mass』

作曲/Bob Chilcott

1. Kyrie
2. Gloria
3. Sanctus
4. Benedictus
5. Agnus Dei

✦✦✦✦✦✦✦✦✦ 休 憩 ✦✦✦✦✦✦✦✦✦

【III部】

指揮：横田清文 ピアノ：加藤崇子

混声合唱とピアノのための抒情曲集

『犀川』

作曲/磯部 俣

編曲/須賀敬一

1. 時無草
2. 林のなか
3. 犀川
4. 木せい
5. 貝殻
6. 松の花

詩/室生犀星
 詩/高田敏子
 詩/室生犀星
 詩/北原白秋
 詩/三好達治
 詩/大木惇夫

【IV部】

指揮：横田清文 ピアノ：加藤崇子

『虹と雪のバラード』

作曲/村井邦彦

作詩/河邨文一郎

編曲/青島広志

『栄光の架橋』

作詩・作曲/北川悠仁

『白い恋人たち』

作曲/フランシス・レイ

『風が吹いている』

作詞・作曲/水野良樹





尼崎混声合唱団

2006年8月に6名で創団。2012年6月に『尼崎混声合唱団』（略称「あまこん」）に改名しました。入団の条件は特にありません。まじめに取り組む方でしたらどなたでも入れます。歌の好きな方、私たちと合唱の楽しさを味わってみませんか？

練習見学も随時受け付けています。お気軽にお問合せ下さい。

ぜひ一緒に歌いましょう。お待ちしております。

練習日 毎週木曜日 午後7時～9時（塚口南地域学習館など）

練習会費 月3,000円（学生1,500円）楽譜などは実費

お問い合わせメール： kmcy5063@yahoo.co.jp

お問い合わせ携帯： 070-6527-2545(笠井明)

ホームページアドレス： <http://www.amakon.net/>

